



蒲生高校だより

第5巻 第1号 (通巻13号)

発行日 平成18年7月20日

鹿児島県立蒲生高等学校

新たな百年に向けて 蒲生高校に輝きを!

校長 川上 兌

きらびやかな飾りは一切無くとも、積み重ねた時代を感じさせる石垣に囲まれた家々の重々しい輝きは、いったい何なのだろう。蒲生の屋敷群の路地を歩くとき思うことです。大橋に見守られた蒲生村で雨々と、しかし若いエネルギーを湛えながら営々と築き上げられた百年の歴史。本校は、昨年創立百周年を終え新たな百年に向かって歩み始めました。

創立以来、卒業生の大方は女子であり社会の表舞台で活躍すると言うよりも、立派な母として妻として家

を守り、町づくり人づくりの礎となっておられる方が多いそうです。一方、男子の卒業生も、何事においても周りの高校に負けてなるかという強い信念を持って頑張り、卒業後、社会の有為な人材となっておられる方が多いと聞いております。地味ながらも脈々と受け継がれるしんの強さと、大きな目標達成へのすさまじい努力があったと聞くにつけ蒲生高校の底力を感じます。いま、本校で生活している生徒諸君も、部活動では優勝旗を持ってくるぐらいの大き

な目標を、また、努力して進路実現を果たす気概を持って頑張りましょう。

校訓の「明朗」：調和のとれた豊かな人格をみがき、「誠実」：自己の良心に忠実、責任を重んじ自律、創造、実践の気力を培い、真理を愛する生き方をする”の意味をあらためて考え、“いま自分は何をなすべきか”真剣にとらえて目標に邁進すれば生徒諸君のエネルギーが蒲生高校に輝きをもたらすものと信じます。

ようこそ 蒲生高等学校へ

今年度は11名の先生方を迎えました



〈二段目：左から〉
真方 敏行(理科)
宮崎 憲二(数学)
日高美智子(国語)
馬場まゆみ(理科)
窪田 雅人(英語)

〈一段目：左から〉
竹之内文也(事務)
江口三州男(商業)
川上 兌(校長)
藤本 正(芸術)
大田 秀作(商業)

※松山昌一郎(芸術)は写真に載っておりません。

新任者を代表して、数学科の宮崎憲二教諭の所信挨拶を掲載します。
「私たちが蒲生高校に赴任して、四ヶ月余りが過ぎました。初任者として赴任した私は、1年生と同様にまず学校に慣れ、多くのことを学びたいと思っています。本校の生徒は礼儀正しく、元気のある生徒が多くとても頼もしく思います。昨年の創立百周年を経て、ますます活気づいた新年度を迎えています。新任者一同、先生方と一致団結してみんなで蒲生高校の新しい歴史の一頁を築けていけたらと思っています。」

始良伊佐地区高等学校体育大会

〈ハンドボール部〉女子 準優勝 〈剣道部〉女子団体 第3位
〈バドミントン部〉
個人 女子ダブルス 優勝
有村由香莉(山田中)・堂前侑花(山田中)ペア
男子ダブルス 第3位
志戸岡祐作(山田中)・松田貴幸(山田中)ペア
男子シングルス 第2位 松田貴幸

鹿児島県高等学校総合体育大会

〈ボクシング部〉ミドル級 優勝 樋口翔(加治木中)
〈ハンドボール部〉女子 第3位

九州地区高等学校ワープロ競技大会鹿児島県予選大会

〈ワープロ部〉ワープロ速度の部 団体 第2位
個人 第3位 大畑 みさ(蒲生中)
第4位 安武万里江(佐佐木中)
ワープロ技能の部 団体 第2位
個人 第2位 古鉄 佳菜(蒲生中)
第5位 川口 詩穂(吉田中)

〈情報処理部〉英文ワープロの部 団体 第3位

祝
出場部門全てで
九州大会出場決定

ハンドボール U16女子 川俣(蒲生高)が日本代表に

ハートボールのU16 16 試合、7月14日から16日、白山市で強化合宿が行われ、9月10日に日韓対戦が予定されている。強化合宿では、選手たちは日々の練習で培った技術を、実際の試合で試す貴重な機会を得た。川俣は、強化合宿で活躍したことで、日本代表に選ばれることになった。

来月から強化合宿 9月に日韓対戦

強化合宿では、選手たちは日々の練習で培った技術を、実際の試合で試す貴重な機会を得た。川俣は、強化合宿で活躍したことで、日本代表に選ばれることになった。

6月28日(水)付

ボクシング競技の樋口くん、ハンドボール競技の川俣さん(重富中)が、南日本新聞に取り上げられました。ここに掲載します。

頑張れば感動!!
~飛躍する部活動~



↑6月5日(月)付

自信ある生きかす
〇〇大会最優秀のミドル級(67kg)・サウスと対戦した。今日大会初めに、左足を怪我しながら、2回に勝利した。これは、自信ある生きかすの証である。

始動!

生徒会執行部



生徒会役員選挙が5月25日(木)に行われました。蒲生町役場から実際の選挙で用いる投票箱をお借りして、本物の選挙さながらの経験をしました。この結果を基に、新執行部が選出されました。

大丸会長に、抱負を語ってもらいました。「新生徒会になって約一ヶ月が経ちます。今年は空き缶のブルトップ集めを積極的に行い、車いすと交換する取り組みを行っています。全校生徒に呼びかけをして各クラスで協力して頑張っています。その他にも、ボランティア活動に力を入れていきたいと思っています。昨年度は百周年ということで体育祭や文化祭など大いに盛り上がったので、それ以上に学校行事を盛り上げ、生徒会執行部一丸となって頑張っていきたいと思ひます。」



生徒会長	2年	大丸華須美(帖佐中)	(左から4番目)
副会長	2年	山崎 美希(重富中)	(左から2番目)
	1年	四元光一郎(加治木中)	(左から5番目)
書記	1年	森 友紀(重富中)	(左から6番目)
会計	2年	長濱 浩仁(重富中)	(左から3番目)
監事	2年	眞田 寛(重富中)	(左から1番目)
	1年	平原陽太郎(帖佐中)	

生涯学習県民大学

いつまでも学びの心を 岩元一郎

鹿児島県の事業である生涯学習県民大学のパソコン初級講座を開設したところ、30名の定員に対して蒲生町内外から40名の応募がありました。年齢も20代から70代と幅広い応募となりました。

20時間の講座の中では、ワードによる文書作成や書中見出し・年賀状の作成などを行いました。さらに短時間でありますがインターネットの体験も行うことができました。

最近よく「生涯学習」という言葉をよく耳にしますが、全く経験したことのない新しいことにチャレンジしようとする方々を目のあたりにすると頭の下がる思いがします。受講生の一生懸命な姿を見て、私自身もそうありたいものだと思ひ毎年考えさせられる県民大学講座です。



図書館から

図書館司書
米田みどり

「こんにちは先生。図書館に来ると和む〜」「ただいまー。あったかいって言った!」放課後になると、図書館の常連の生徒達が次々にやってきます。今日も一生懸命(?)勉強に励んだ生徒達にとって、放課後の図書館は肩の力を抜いて、ほっとできる場所のようです。

蒲生高校図書館は平成14年度の耐震改修工事を機に全面的に改修しました。それまで木造だった窓をアルミサッシに替え、床もフローリングにし、書架やカウンターも一新しました。またエアコンも設置され、生徒達の読書環境は大幅に改善されました。

先日行われた校内読書週間では「朝の十分間読書」を行ったり、校内に「リクエストポスト」を設置したり、生徒図書委員会がポスターを作ったりしました。「この本面白かったー。いい本貸してくれてありがとう」と可愛い感想をくれる生徒達の為に、今後も頑張っていきたいと思ひます。



3年

いおワールド、本港区散策



1年
平川動物園

2年

吹上海浜公園

一日遠足

リフレッシュ

カラダもココロも

今年も、5月2日(火)に一日遠足が実施されました。天気に恵まれ、夏を感じさせる強い日差しの中で決行されました。友人同士で写真を撮り合い、語り合うなど、一日を楽しみました。



ホームページもご覧ください

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kamo/index.htm>

鹿児島県始良郡蒲生町下久徳848-2
鹿児島県立蒲生高等学校
電話 0995-52-1155
FAX 0995-52-1161